

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会医療法人	代表者	斎藤 妙子	法人・事業所の特徴	家庭的な環境を作り、安心、安全な日常生活を送れるよう支援している。行事、外出支援も充実している。敷地内には、内科があり、往診や緊急時の受診で適切な医療が受けられ、安心した生活を送る事が出来る。
事業所名	小規模多機能 ケアタウン江の浦	管理者	道森 碧		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	3人	人	人	1人	人	4人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	今後も利用者と関わる時間を多く持つ時間を作り、職員それぞれが知り得た情報を共有し、利用者の満足度の向上に努めていく。	職員それぞれ情報収集は行え、ミーティングや伝達簿等で情報の共有は行えている。カンファレンスやミーティング内で、情報の共有ができていたが、決定事項についての統一ができていない事もある。ケアに関して、さまざまな職員が関わる中で、随時情報共有し適切なケアの統一に努めていく。	介護の状況は、写真のアルバムでの利用者様の笑顔を見たら、満足されている状況が伝わってきます。職員の努力を感じれます。	日々のケアやレクリエーションの際等、時間を有効に使い、利用者とのコミュニケーションから情報収集し、ミーティングやカンファレンス時に、情報共有し自己実現の尊重に努める。
B. 事業所のしつらえ・環境	施設内外での行事を更に充実させるため、毎月の担当職員で工夫し、季節を感じれる飾り付けや行事内容を更に充実させていく。5 S活動も取り入れる。	業務改善の一環とし、毎日の申し送りの際、5 S活動も行い環境整備や生産性向上のための業務改善も行い、事業所の運営に取り組む事ができた。内部での行事の充実は実行でき、季節を感じる事の掲示物等、職員が創意工夫するように	生産性向上ってよく耳にします。介護での現場でもなんですね。職員が働きやすい環境にする事も大切ですもんね。そして利用者様に季節を感じてもらおうよう工夫しているので、これからも頑張ってください。	5 S活動を行い環境整備を行い、日々の業務を見直す。生産性向上のための業務改善に取り組む。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の行事にも積極的に参加していく。散歩等で施設周辺の地域の方との交流も引き続き継続していく。	利用者の体調面に合わせ、未だ外部との交流が困難な事もあるが、少しずつ機会を増やすように努めた。地域の行事にも参加する事ができた。	地域の行事(彦まちカフェ)に参加されていましたね。良かったです。また情報交換を行い、機会が増えると良いですね。	利用者の体調に合わせ、地域子供園やボランティア等の受け入れや、交流の活動を積極的に行う。地域との連携の強化と外部交流を目指す。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	コミュニケーションから、本人が行きたい場所や馴染みの場所等少しづつ外出する機会を増やしたり、近くの保育園との交流を再開し、地域交流を計画していく。	体調を見ながら、外出の機会を増やす事ができ、また近くの子供園との交流会を6年ぶりに再開する事ができた。	園児達と6年ぶりに交流され、とても喜ばれたでしょうね。アルバムの写真でも嬉しそうな表情で様子が伝わってきます。	行事内容の充実を見直し、積極的に地域との交流を強化していく。地域行事にも参加し、拠点や事業所の行事でも地域交流の機会を増していけるよう計画していく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域行事の情報交換から、参加を計画していく。拠点内勉強会の内容報告も、引き続き行っていく。	地域行事や、拠点内の研修等の情報交換も行い、充実した話し合いを行う事ができた。地域行事の情報から、参加を計画し、実行する事ができた。	2ヶ月に1回この場所に来るのを毎回楽しみにしています。情報交換できるので助かります。これからも宜しくお願いします。	地域行事や、拠点・事業所の研修等の情報交換を行い、充実した内容、交流を強化。苦情や相談にも、即時に情報共有し、改善に取り組んでいく。
F. 事業所の防災・災害対策	防災訓練実施後も事業所内で話し合いを行い、日々防災の意識を高めるよう取り組む。また緊急事態時に備え、定期的に見直しも行い防災に努める。	B C Pの研修や防災訓練後も事業所内で、話し合いを行い、緊急事態や防災についての意識を高めるよう、連絡網等も実践し。定期的に見直しをすることができた。	昨年度同様、この地域は災害が特にないが、大雨が降ると、床下浸水した事例があった。日々防災の意識を持っていけないといけないと感じました。定期的な見直しも大切ですね。	B C Pの会議や研修、防災訓練実施後も事業所内で話し合い、緊急事態時に備え、定期的に見直しや想定訓練を取り入れ、日々防災の意識を高める。